

## 第1号議案

### 平成17年度事業報告

今年度は5月の日本医学検査学会の成功を経て、遅れていた50周年の記念誌編纂に取り掛かり、かろうじて年度内に発刊できました。また長年の懸案であった定款変更も終えました。しかし、組織が50年も経ると様々なところの見直しが迫られます。今回の定款変更は組織改革の第一歩であります。

学術活動では講演会、研修会に加えて実技講習会を実施する研究班も多く、全体的に積極的な活動を行いましたが、一方で臨床化学研究班が事実上休眠状態に陥っており、来期は立て直しが必要です。

学術活動以外の取り組みでは、医師会や保険医協会らとの共同で日本の医療を守る運動に参加するなど啓発活動や健康づくりの推進に努力しました。今後も他団体と協力して、患者・国民に信頼される医療をめざし積極的に取り組みます。

#### 1. 啓発および保健衛生事業

- 1) 京都府医療推進協議会主催イベント『みんなで考えよう子育てから介護まで～これからの日本の医療・保健・介護～』が、6月19日(土)に京都市勤業館「みやこめっせ」で開催され、当会のブースを構え3名が出務した。

出展テーマを『ここまできた臨床検査』として、採血不要、無侵襲でのヘモグロビン測定を実演し、多くの市民の検査を行い好評であった。同時に貧血検査をテーマにしたポスター掲示を行った。ヘモグロビン量測定において、シスメックスに末梢血管モニタリング装置の貸与を受けた。

- 2) 第32回くらしと健康展が9月17日(土)・18日(日)に、京都府総合見本市会館(パルスプラザ)にて、『S K Yふれあいフェスティバル 2005』と併催で行われた。

主催は京都府医師会・京都府糖尿病協会・京都市栄養士会・京都府臨床衛生検査技師会・京都府看護協会・京都府放射線技師会・京都禁煙推進研究会・京都市・京都府。今年のテーマは、『めざそう健康長寿日本一』であった。

当会は検査コーナーを担当し、例年通りの心電図検査と血糖検査に加え、貧血検査を実施した。両日で検査コーナーに来られた方は、心電図検査 639名、血糖検査 1,389名、貧血検査 954名と昨年以上の参加があった。今回初めて行った貧血検査は、末梢血管モニタリング装置でヘモグロビン量を測定するもので、採血不要・短時間で測定できることが好評で常に行列ができていた。特に女性は貧血への関心が高いのか、受検者の大半が女性で若年層の方も多く検査に来られた。

出務者は技師会会員 28名。また、血糖検査では簡易血糖測定器をロシュ・ダイヤノスティックスに、心電図検査では心電計を日本光電関西に、貧血検査では末

梢血管モニタリング装置をシスメックスに貸与して頂いた。

- 3) プライマリ・ケア市民講座は、平成 17 年 12 月 14 日(水)に佛教大学四条センターにて佐伯仁志一般検査分野分野長(国立京都医療センター研究検査科)が講師となり、『尿検査 検尿からどんなことがわかるのか?』をテーマに 90 分の講演を行った。

講演内容は、腎臓の働きとして糸球体ろ過のメカニズム、検診等で尿蛋白、尿潜血、尿糖が陽性になったときの考え方やご家庭で尿試験紙を使われる場合の注意事項、検尿を受ける時の注意事項等である。受講された市民の方は、非常に熱心な方が多く、質疑の内容も非常に内容の濃いものから素朴なものまで様々であった。

## 2. 研究・研修会事業

- 1) 第 54 回日本医学検査学会が平成 17 年 5 月 13 日(金)~14 日(土) 国立京都国際会館で開催され当会が担当した。参加者総数 4,524 名、有料入場者数 3,821 名であった。
- 2) 各研究班は日臨技生涯教育に沿った研修会、講演会、実技講習会を合計 59 回開催し、延べ 1,267 人の会員参加があった。(詳細後述)
- 3) 第 16 回京臨技北部学術発表会を 12 月 10 日(土)に綾部市の IT ビルにて開催した。特別講演『改革の時代~病院も聖域ではない~』四方八洲男氏(綾部市長)教育講演『標準採血法ガイドラインをめぐる諸問題』大西宏明先生(杏林大学臨床検査医学教室)、シンポジウム『採血の諸問題を語ろう!』および要望演題・一般演題 5 題の内容で、97 名の参加があった。
- 4) WONCA2005(世界家庭医療学会)・第 20 回日本過程医療学会学術集会・第 28 回日本プライマリ・ケア学術集会・第 13 回日本総合医療医学会学術集会が 5 月 28 日(土)~29 日(日)に国立京都国際会館にて開催され、ワークショップ「グラム染色による起炎菌の検索」に顕微鏡 5 台と理事および微生物研究班よりスタッフ 4 名を派遣した。
- 5) 第 40 回京都病院学会が 6 月 12 日(日)に京都府医師会館で開催された。テーマは「病院機能の向上にむけて、病院機能の評価と標準化」、特別講演には映画監督で医師の大森一樹氏を迎えて行われ、実行委員を派遣し積極的参加を進めた。
- 6) 第 7 回新入・転入会員研修会を 9 月 9 日(金)午後 6 時~9 時、京都教育文化センター 3 F に於いて開催し、NPO 法人医療情報の開示を推進する会の代表理事の石塚眞里氏に「かかりつけ医の必要性」のタイトルで講演していただいた。新入会員 12 名、理事・班長・会員 18 名、講師 & NPO 法人スタッフ 3 名、合計 33 名の参加であった。

## 3. 精度管理事業

- 1) 第 21 回精度管理調査を 10 月 20 日~11 月 4 日の期間で実施した。京都府下 90 施

設の参加があった。

- 2) 京都府・京都市登録衛生検査所精度管理委員会に参加し、府内の衛生検査所の立ち入り検査を実施した。

#### 4. 広報活動

- 1) 会誌を2回(2005. vol.32 No.1, No.2)発行した。
- 2) 会報を5回発行(No.9~No.13)し、会の事業を広報した。
- 3) ホームページを毎週更新し、事業活動の迅速な広報に努めた。

#### 5. 総務事業

- 1) 定款改正の承認を受け、定款変更承認書類の届出、法人登記を行った。
- 2) 平成17年度の会員数は923人(平成18年3月現在)であった。
- 3) 毎月行事カレンダーを発行し、各種案内とともに個人宛に送付した。
- 4) 京都府赤十字血液センターへ受託検査業務継続の要望書を提出した(12月)
- 5) 京都府内の病院の臨床検査技師準強制わいせつ罪による逮捕の報道を受け、「患者さまへの配慮について」と題して事件の概略と患者様への配慮についての注意喚起文書を全会員宛に配布した(2月)

#### 6. その他の事業

- 1) 京臨技設立50周年記念誌「京都府臨床検査技師会50周年の歩み」を発行した。
- 2) 京都私立病院協会の院内感染対策推進事業の支援部員5名(理事1名、微生物研究班推薦4名)を派遣し、病院視察を行った。
- 3) 「社会保障の改善を求める府民のつどい」(京都市勤業館「みやこめっせ」)に参加し、湯浅日臨技理事が日臨技の紹介を兼ねて挨拶を行った。(11月6日)
- 4) 「クリーン作戦」として、理事による事務局周辺の清掃活動を実施した。(9月8日)

## 平成17年度事業活動報告

\* 敬称略 \*

### 1. 事業部活動

#### 1) 平成17年度定期総会

日 時：平成17年5月29日(日) 13:00～16:00

会 場：京都キャンパスプラザ参加者：

会場参加：39名、委任状参加：459名

#### 2) 第40回京都病院学会

日 時：平成17年6月12日(日)

会 場：京都府医師会館

主 題：病院機能の向上にむけて、病院機能の評価と標準化

特別講演：大森一樹(映画監督・医師)

#### 3) 第7回新入・転入会員研修会

日 時：平成17年9月9日(金) 18:00～21:00

会 場：京都教育文化センター3F

講 演：かかりつけ医の必要性

講 師：石塚真里(NPO法人医療情報の開示を推進する会の代表理事)

参加者：33名(会員：30名)

#### 4) 生涯教育研修会事業

日 時：平成17年10月1日

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：救急救命講習会(AED含む)

講 師：美濃秀隆(日本赤十字社京都府支部救護係長)

参加者：43名(会員3名)

#### 5) 平成17年度臨時総会

日 時：平成17年10月13日(木) 18:00～18:30

会 場：京都保健衛生専門学校

会場参加：20名、他の参加：739名(委任状参加236名、書面表決503名)

#### 6) 第16回京臨技北部学術発表会

日 時：平成17年12月10日(土) 12:00～17:30

会 場：綾部市ITビル

行事名：第16回北部学術発表会

主 題：一般演題・指定演題発表、特別講演、教育講演・シンポジウム

講 師：四方八洲男(綾部市長)、大西宏明(杏林大学)

参加者：93人(会員：89人)

## 2. 学術部活動

### A. 生理検査研究班

<総括> 『今年度は五月に京都で全国学会が行われた影響で各研修会の企画を例年より一ヶ月程度ずらして行いました。また、今年度の精度管理調査で人工ペースメーカー等の設問での正解率が低い傾向にある様に思われました。そこで来年度は“もう一度、基礎を学ぼう”を主題にして各研修会を企画する予定です。』

#### 1) 【研修会】心電図研修会

日 時：平成17年7月15日(金) 18:30~20:30

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：初級編その1

講 師：小原 伸之(京都医療センター)

参加者：21人(会員：21人)

#### 2) 【研修会】呼吸機能検査セミナー

日 時：平成17年7月20日(水) 18:30~20:30

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：PSG検査の実際

講 師：薄田 那津子(フクダライフテック株式会社)

参加者：21人(会員：21人)

#### 3) 【研修会】超音波研修会

日 時：平成17年7月30日(土) 15:00~17:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：超音波基礎研修会

講 師：大道 和也(東芝メディカル株式会社)

参加者：9人(会員：9人)

#### 4) 【講演会】第2回京都糖尿病療養指導士講演会

日 時：平成17年8月6日(土) 13:00~16:30

会 場：ぱるるプラザ京都

主 題：知っておきたい指導の知識とテクニック

副題(1)：知っておきたい血糖測定器の基礎

講師(1)：大歳 明 (三光純薬株式会社)

副題(2)：わたしの指導テクニック

講師(2)：田中 久晴(済生会和歌山病院)

副題(3)：知っておきたい指導の注意点

講師(3)：阿部 恵 (京都医療センター)

参加者：28人(会員：7人)

- 5)【実技講習会】超音波実技講習会  
 日 時：平成17年10月1日(土) 14:00~17:00  
 会 場：京都工場保健会  
 主 題：心、腹部、頸部血管領域  
 講 師：辻真一郎(京都桂病院)、日比野みゆき、鮎川宏之(医仁会武田総合病院)、  
 今川昇(京都工場保健会)、元田博子(京都医療センター)  
 参加者：30人(会員：30人)
- 6)【講演会】心電図講演会  
 日 時：平成17年11月10日(木) 18:30~20:30  
 会 場：京都保健衛生専門学校  
 主 題：心電図勉強会  
 講 師：河野 裕(三菱京都病院 心臓内科)  
 参加者：23人(会員：23人)
- 7)【講演会】第3回京都糖尿病療養指導士講演会  
 日 時：平成17年12月10日(土) 13:00~16:30  
 会 場：ぱるるプラザ京都  
 主 題：糖尿病指導へのさまざまなアプローチ  
 副題(1)：糖尿病と口腔ケア  
 講師(1)：吉岡 郁子(関西電力病院)  
 副題(2)：いろいろなツールを用いた栄養指導  
 講師(2)：高木 洋子(京都医療センター)  
 副題(3)：ITツールを用いた糖尿病治療  
 講師(3)：大石 まりこ(大石クリニック)  
 参加者：34人(会員：18人)
- 8)【研修会】脳波研修会  
 日 時：平成18年2月16日(木) 18:30~20:30  
 会 場：京都保健衛生専門学校  
 主 題：法的脳死判定~最近の動静~  
 講 師：小関 恒和(日本光電株式会社)  
 参加者：17人(会員：17人)
- 9)【研修会】精度管理研修会  
 日 時：平成18年3月10日(金) 18:30~20:30  
 会 場：京都保健衛生専門学校  
 主 題：生理検査部門精度管理調査報告会  
 講 師：生理検査研究班運営委員  
 参加者：10人(会員：10人)

## B. 輸血検査研究班

<総括> 『安全かつ適正な輸血を実施するために輸血検査部門として必要な知識および技術の習得をねらいとして研修会や実技講習会を行った。』

### 1) 【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時：平成17年7月2日(土) 13:00~17:00

会 場：京都保健衛生専門学校

行事名：主 題：輸血検査実技講習会1

副 題：ABO・Rho(D)血液型、不規則抗体スクリーニング、クロスマッチ

講 師：小黒 博之(オリンパス(株)ライフサイエンスカンパニー・ダイアグノスティック・システムズ 大阪営業部) 他 輸血検査研究班運営委員

参加者：38人(会員：35人)

### 2) 【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時：平成17年7月9日(土) 9:00~17:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：輸血検査実技講習会2

副 題：溶血性輸血副作用発生時の輸血検査

不規則抗体スクリーニング、抗体同定試験、抗体解離試験、クロスマッチ

講 師：小黒 博之(オリンパス(株)ライフサイエンスカンパニー・ダイアグノスティック・システムズ 大阪営業部) 他 輸血検査研究班運営委員

参加者：34人(会員：33人)

### 3) 【研修会】輸血検査基礎勉強会

日 時：平成17年10月8日(土) 14:00~17:00

会 場：京都アスニー

主 題：輸血検査基礎勉強会1

副 題：輸血検査Q&A

講 師：多気秀和(京都第一赤十字病院 輸血部) 他 研究班運営委員

参加者：28人(会員：26人)

### 4) 【研修会】輸血検査基礎勉強会

日 時：平成17年10月29日(土) 14:00~17:00

会 場：京都アスニー

主 題：輸血検査基礎勉強会2

副 題：輸血検査Q&A

講 師：多気秀和(京都第一赤十字病院 輸血部) 他 研究班運営委員

参加者：26人(会員：26人)

5)【講演会】輸血検査学術講演会

日 時：平成17年12月17日(土) 14:30~17:00

会 場：京都アスニー

主 題：輸血検査学術講演会1

副 題：人工酸素運搬体の開発 輸血代替の可能性と課題 -

講 師：筒井 洋治(テルモ株式会社 研究開発センター)

参加者：32人(会員：31人)

6)【講演会】輸血検査学術講演会

日 時：平成18年3月25日(土) 15:00~17:00

会 場：京都アスニー

主 題：輸血検査学術講演会2

副 題：輸血前後の感染症検査について

講 師：金子 正和(アボットジャパン株式会社 学術情報部)

参加者：34人(会員：32人)

### C. 血清検査研究班

<総括> 『血清研究班では、免疫反応の基礎を重点的に主体とした勉強会を行った。日ごろのルーチン業務では、なにかと忘れがちな点を再確認でき、様々な視点から理解できたことを、今年度の総括とする。たった一度の学習会しか実施できなかったが、血清以外の他分野からの参加も多く、今後より他分野と協調し多くの方に参加していただけるような学習会を企画していきたい。』

1)【研修会】精度管理研修会

日 時：平成17年4月22日(金) 19:00~20:00

会 場：京都アスニー

主 題：血清精度管理報告会

講 師：荒賀 智永

参加者：4人(会員：4人)

2)【講演会】血清検査学術講演会

日 時：平成17年7月12日(火) 19:00~20:30

会 場：京都駅前ぱるるプラザ

主 題：免疫学の基礎講座

副 題：検査技師としておさえておきたいイムノアッセイの基礎

講 師：出口松夫(大阪大学付属病院 臨床検査部)

参加者：29人(会員：34人)

## D . 血液検査研究班

<総括> 『研修会の回数が予定より1回少なかった。しかし講演会を初め多数の方が京都府技師会に限らず多府県の方も来聴に来られた。実技講演会の平日3日間は班員の方、実技を受講された方、大変な3日間でもあり、内容的には満足をされた方が多かった。研修会、講演会は企画も含めて良かった。』

### 1)【講演会】血液分野講演会

日 時：平成17年6月10日(土) 19:00~21:00

会 場：キャンパスプラザ京都

主 題：FDP・Dダイマー標準化の重要性

副 題：DICの診断基準をふまえて

講 師：松野 一彦(北海道大学 医学部 保健学科)

協 賛：第一化学薬品株式会社

参加者：72人(会員：53人(京都府42人,他府県11人)、非会員：2人)

### 2)【研修会】血液分野研修会

日 時：平成17年8月27日(土) 14:00~17:00

会 場：キャンパスプラザ京都

主題1：第3回認定血液検査技師試験を受験して

副題1：感想と対策

講師1：梅村 茂人(滋賀県立成人病センター 検査部)

主題2：リンパ組織の形態とリンパ腫の組織像と細胞像

講師2：黒住 眞史(京都大学医学部附属病院 検査部)

参加者：42人(会員：39人(京都府29人、他府県10人))

### 3)【講演会】血液分野講演会

日 時：平成18年1月14日(土) 14:00~17:00

会 場：キャンパスプラザ京都

主題1：平成17年度京都府技師会精度管理報告

講師1：由木 洋一(京都府立医大病院 検査部)

主題2：血液検査の最近の事情

講師2：東 克巳(東京大学医学部附属病院 検査部)

協 賛：シスメックス株式会社

参加者：42人(会員：29人(京都府27人、他府県2人))

4)【実技講習会】血液形態学実技講習会

日 時：平成18年3月7日(火) 19:00~21:00

会 場：京都大学医学部保健学科実習室

主 題：実践血液形態講座

副 題：楽しく形態検査を学ぼう

講 師：血液研究班班員(京都大学、京都府立医大、京都医療センター、京都第二日赤、民医連中央病院)

参加者：28人(会員：26人(京都府23人、他府県3人)、非会員：2人)

5)【実技講習会】血液形態学実技講習会

日 時：平成18年3月8日(水) 18:30~21:00

会 場：京都大学医学部保健学科実習室

主 題：実践血液形態講座

副 題：楽しく形態検査を学ぼう

講 師：血液研究班班員(京都大学、京都府立医大、京都市立病院、京都微生物研究所、民医連中央病院)

参加者：26人(会員：24人(京都府21人、他府県3人)、非会員：2人)

6)【実技講習会】血液形態学実技講習会

日 時：平成18年3月9日(木) 18:30~21:00

会 場：京都大学医学部保健学科実習室

主 題：実践血液形態講座

副 題：楽しく形態検査を学ぼう

講 師：血液研究班班員(京都大学、京都府立医大、京都微生物研究所、済生会京都府病院、民医連中央病院)

参加者：25人(会員：24人(京都府22人、他府県2人)、非会員：1人)

## E . 臨床化学検査研究班

活動なし

## F . 病理検査研究班

<総括> 『講演会・研修会は、ほぼ例年通りの開催状況であった。今年度は新しい試みとして、免疫組織化学染色のコンペ形式による施設間の比較検討を行った。検討課題も一定明らかとなり、来年度以降も取り上げたいテーマであると考え。精度管理の判定会議は、運営委員のみでなく出席を希望する施設の会員も参加して開催した。』

### 1)【講演会】病理分野講演会

日 時：平成17年6月18日(土) 15:00~16:30  
会 場：京都アスニー  
主 題：パラフィンブロック標本を用いた法医学的手法による個人識別の試み  
講 師：白瀬智之(京都大学医学部第一病理学教室・日本セルネット)  
参加者：17人(会員：17人)

### 2)【研修会】病理分野研修会

日 時：平成17年11月19日(土) 13:30~16:30  
会 場：京都保健衛生専門学校4F第一実験室  
主 題：免疫組織化学染色についてのアンケート結果報告  
主 題：施設間における免疫組織化学染色の比較検討  
講 師：三宅秀一(京都市立病院)  
参加者：13人(会員：13人)

### 3)【研修会】細胞分野・病理分野合同研修会

日 時：平成18年2月4日(土) 14:00~15:00  
会 場：京都府立医科大学臨床講義棟2階南臨床講義室  
主 題：精度管理報告会  
講 師：川村敏文(京都府立医科大学病理学教室)  
参加者：30人(会員：26人(他府県4人))

### 4)【研修会】病理検査分野研修会

日 時：平成18年2月4日(土) 16:00~17:00  
会 場：京都府立医科大学臨床講義棟2階南臨床講義室  
主 題：私とCyto-Globalization  
講 師：小林忠男(済生会滋賀県病院)  
参加者：30人(会員：26人(他府県4人))

## G . 細胞検査研究班

<総括> 『17年度は、症例検討会、試験対策、乳腺講義などの研修会を行った。来年度は実技講習会などを開催し、多くの会員の参加が得られるような研修会を企画していく予定である。』

### 1)【研修会】細胞検査研修会

日 時：平成17年6月18日(土) 13:30~15:00

会 場：京都アスニー 第6.7研修室

主 題：細胞診症例検討会

講 師：森 美幸(洛和会音羽病院)、川邊民昭(京都市立病院)、大上哲也(国立病院機構京都医療センター)

参加者：18人(会員：16人)

### 2)【研修会】細胞検査研修会

日 時：平成17年7月9日(土) 14:00~17:00

会 場：京都府立医科大学附属病院 病院病理部

主 題：IAC試験対策

副 題：丸善スライドを中心に

講 師：黒川 聡(国立病院機構京都医療センター)

参加者：13人(会員：13人)

### 3)【研修会】細胞検査研修会

日 時：平成17年10月22日(土) 14:00~17:00

会 場：京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟

主 題：細胞診スライド模擬試験

講 師：黒川 聡(国立病院機構京都医療センター)

参加者：24人(会員：24人)

### 4)【研修会】細胞検査研修会

日 時：平成18年2月4日(土) 14:00~15:00

会 場：京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟

主 題：京臨技細胞研究班精度管理調査報告会 アルシアンブルーの染色原理

講 師：川村敏文(京都府立医科大学病理学教室) 渡辺明朗((株)メルク)

参加者：30人(会員：26人(他府県4人))

### 5)【研修会】細胞検査研修会

日 時：平成18年2月4日(土) 15:00~16:00

会 場：京都府立医科大学附属病院 臨床講義棟

主 題：乳腺細胞診の現状

講 師：南雲サチコ(大阪府立成人病センター)

参加者：30人(会員：26人(他府県4人))

## H. 一般検査研究班

< 総括 > 『今年度は新しい試みとして実技講習会（鏡検実習）を組み込んだ。受講者の評判も好評で、是非次年度も実施したく思う。標準化事業の方は、精度管理調査の結果から髄液検査法 2002 の普及が急務であることを実感した。』

### 1) 【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成 17 年 6 月 8 日（水） 18：30～20：00  
会 場：京都保健衛生専門学校  
主 題：「尿定性検査の基礎」  
講 師：葉田貴文（和光純薬工業株式会社 臨床検査薬事業部マーケティング部）  
協 賛：和光純薬工業株式会社  
参加者：12 人（会員：12 人）

### 2) 【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成 17 年 6 月 22 日（水） 18：30～20：00  
会 場：京都保健衛生専門学校  
主 題：「便中ヘモグロビン検査：数値化のメリット」  
講 師：高木謙太郎（栄研化学株式会社 マーケティング統括部第二部）  
協 賛：栄研化学株式会社  
参加者：11 人（会員：11 人）

### 3) 【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成 17 年 7 月 6 日（水） 18：30～20：00  
会 場：京都保健衛生専門学校  
主 題：尿沈渣検査 血球類・結晶その他  
講 師：青木幸次（京都第二赤十字病院）  
参加者：24 人（会員：20 人）

### 4) 【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成 17 年 7 月 13 日（水） 18：30～20：00  
会 場：京都保健衛生専門学校  
主 題：尿沈渣検査 円柱類  
講 師：佐々木正義（市立吹田市民病院）  
参加者：21 人（会員：21 人）

### 5) 【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成 17 年 9 月 28 日（水） 18：30～20：00  
会 場：京都保健衛生専門学校  
主 題：尿沈渣検査 上皮細胞類  
講 師：白井正広（SRL ラボクリエイト）  
参加者：26 人（会員：26 人）

6)【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成17年10月19日(水) 18:30~20:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：尿沈渣検査 異型細胞

講 師：佐伯仁志(NHO京都医療センター)

参加者：23人(会員：23人)

7)【実技講習会】尿沈渣実技講習会

日 時：平成17年11月12日(土) 14:00~17:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：尿沈渣実技講習会

講 師：古市佳也(京都市立病院)

参加者：28人(会員：23人)

8)【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成18年1月21日(土) 13:30~16:00

会 場：ビル葆光

主題1：「血尿診断ガイドラインと尿沈渣の標準化」

- フロサイトメトリー法における標準化対応 -

講師1：宮尾雅美(シスメックス株式会社)

主題2：「髄液検査法2002」- 髄液一般検査と特に細胞学的検査について -

講師2：稲垣清剛(JA愛知厚生連 安城更生病院 臨床検査技術科)

協 賛：シスメックス株式会社

参加者：43人(会員：43人)

9)【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成18年02月23日(木) 18:30~19:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：精度管理報告会

講 師：角田和史(SRL京都ラボクリエイト)

参加者：23人(会員：15人)

10)【研修会】一般検査分野研修会

日 時：平成18年02月23日(木) 19:00~20:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：便潜血反応 数値化の利点

講 師：松田英子(和光純薬工業株式会社)

協 賛：和光純薬工業株式会社

参加者：23人(会員：15人)

## I . 微生物検査研究班

<総括> 『本年度は新しい情報や検査技術の修得と、新しい医療制度の下での微生物検査の在り方などについて考える場とすることを目標に活動を行った。講師との日程調整がつかず2つの企画を実施することが出来なかったが、来年度に持ち越し実施したいと考えている。』

### 1) 【実技講習会】微生物検査実技講習会

日 時：平成17年10月1日(土) 14:00~17:00

会 場：京都保健衛生専門学校

主 題：真菌の世界 Part.2

講 師：崎浜 秀剛、石川 加奈子(ファルコバイオシステムズ総合研究所)

参加者：13人(会員：13人)

### 2) 【講演会】微生物分野講演会

日 時：平成17年11月25日(金) 19:00~20:30

会 場：京都テルサ

主 題：*Helicobacter pylori* 感染症の新しい展開

副 題：ヘリコバクターのバブルははじけたのか？

講 師：福田 能啓(兵庫医科大学消化器内科)

協 賛：協和メディックス株式会社

参加者：26人(会員：26人)

### 3) 【講演会】微生物分野講演会

日 時：平成17年12月9日(金) 19:00~20:30

会 場：ぱるるプラザ京都

主 題：感染症遺伝子検査最前線

講 師：大楠 清文(岐阜大学大学院医学研究科再生分子統御学講座)

共 催：滋賀県臨床検査技師会

協 賛：極東製薬工業株式会社

参加者：21人(会員：21人)

### 4) 【講演会】微生物分野講演会

日 時：平成18年2月7日(火) 19:00~20:30

会 場：キャンパスプラザ京都

主 題：多剤耐性緑膿菌と抗菌薬排出システム

講 師：後藤 直正(京都薬科大学微生物学教室)

共 催：滋賀県臨床検査技師会

協 賛：日本ビオメリュー株式会社

参加者：44人(会員：44人)

5)【実技講習会】微生物分野実技講習会

日 時：平成18年2月18日(土) 14:00~18:00  
会 場：京都府立医科大学基礎医学学舎1階 第2実習室  
主 題：日和見感染症、新興・再興感染症、人獣共通感染症の中の寄生虫症の診断 Part2  
講 師：山田 稔(京都府立医科大学大学院寄生病態学教室)  
参加者：11人(会員：11人)

## Ⅱ. 情報システム研究班

<総括> 『今年度はパソコンにおいて最も重要かつ重用するであろう Microsoft 社の Excel の講習会を合計8回開催した。基礎から関数を用いた統計学、また裏技的なものまでほとんどの部分を網羅できたと思われる。しかしながら本当の意味で使いこなすには、講習会での内容だけに満足するのではなく、日常業務で遭遇する問題に自らで目標を設定し、その解決に取り組んで頂きたい。参加された会員諸氏には今年度の講習会を通して、よりパソコン操作に習熟されることを望みます。』

1)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年6月11日(土) 15:00~17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：Excel の基礎  
講 師：増田 健太(京都大学医学部附属病院検査部)  
参加者：21人(会員：21人)

2)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年7月9日(土) 15:00~17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：Excel で書くグラフ  
講 師：増田 健太(京都大学医学部附属病院検査部)  
参加者：18人(会員：18人)

3)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年8月13日(土) 15:00~17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：データベースとしての Excel  
講 師：増田 健太(京都大学医学部附属病院検査部)  
参加者：22人(会員：21人)

4)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年9月10日(土) 15:00~17:00

会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：関数～様々な関数～  
講 師：丹羽 紀実（京都大学医学部附属病院検査部）  
参加者：21人（会員：21人）

5)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年10月8日（土） 15:00～17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：関数～統計学を絡めて1～  
講 師：丹羽 紀実（京都大学医学部附属病院検査部）  
参加者：21人（会員：20人）

6)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年11月12日（土） 15:00～17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：関数～統計学を絡めて2～  
講 師：丹羽 紀実（京都大学医学部附属病院検査部）  
参加者：12人（会員：12人）

7)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成17年12月10日（土） 15:00～17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：ジュニアコースのためのウラ技講座とQ&A  
講 師：増田 健太（京都大学医学部附属病院検査部）  
参加者：13人（会員：13人）

8)【研修会】パソコンジュニアコース

日 時：平成18年2月11日（土） 15:00～17:00  
会 場：京都大学医学部保健学科端末室  
主 題：ジュニアコースのためのExcel 知っ得機能  
講 師：丹羽 紀実（京都大学医学部附属病院検査部）  
参加者：11人（会員：11人）

## K . 北部学術研究班

<総括> 『本年度も4回の研修会と1回の実技講習会、16回目となる北部学術発表会を開催することが出来た。学術発表会は定着して久しく、今回も情報交換・懇親の目的は十分に達成できたが、一般演題エントリーの少なさが気になる。また研修会については、今期2年を通してみても、開催される分野に大きな偏りがあり、グローバルな検査技師を目指す会員には物足りない研修会内容であったのではない

かと反省している。来期にこれらの反省点をつなげていく必要があると思われる。』

1)【研修会】第1回血清研修会

日 時：平成17年7月12日(火) 18:30~20:30  
会 場：舞鶴市西駅交流センター  
主 題：非特異反応について、絵で見るアポトーシス  
講 師：青木和雄(アボットジャパン KK)、高木淳(アボットジャパン KK)  
参加者：9人(会員：9人)

2)【実技講習会】輸血検査実技講習会

日 時：平成17年7月23日(土) 9:30~16:30  
会 場：綾部市工業団地交流プラザ  
主 題：輸血実技講習  
講 師：古杉光明(オーソクリニカルダイアグノスティックス KK)  
参加者：16人(会員：16人)

3)【研修会】輸血検査研修会

日 時：平成17年8月10日(水) 18:45~20:00  
会 場：舞鶴市西駅交流センター  
主 題：輸血検査における異常反応の対応について  
講 師：原邦雄(和光純薬工業 KK)  
参加者：19人(会員：18人)

4)【研修会】生化学検査研修会

日 時：平成17年10月19日(水) 18:30~20:00  
会 場：舞鶴市西駅交流センター  
主 題：血液ガス基礎と測定データ  
講 師：柳沢仁(ラジオメーターKK)  
参加者：18人(会員：17人)

5)【研修会】第2回血清研修会

日 時：平成18年1月24日(火) 18:30~20:00  
会 場：舞鶴市西駅交流センター  
主 題：アレルギーと過敏反応  
講 師：高木淳(アボットジャパン KK)  
参加者：18人(会員：11人)

## 平成17年度編集委員会活動報告

\* 敬称略 \*

会誌 2005. vol.32 No.1

- ・ 平成17年度京都府臨床衛生検査技師会定期総会報告
- ・ 第31回くらしと健康展
- ・ 名簿

会誌 2005. vol.32 No.2

- ・ 第21回京都府臨床検査技師会精度管理調査にあたって
- ・ 第21回京都府臨床検査技師会精度管理調査参加施設
- ・ 精度管理調査結果（病理検査、細胞検査、微生物検査、血液検査、輸血検査、一般検査、生理検査、臨床化学検査）

会報 No.9（平成17年10月1日号）

- ・ 第7回新入・転入会員研修会開催（京都第二赤十字病院 芦田英之）
- ・ 理事会議事録 / 平成17年度第1回、第2回

会報 No.10（平成17年12月1日号）

- ・ 平成17年度臨時総会開催（京都保健衛生専門学校 小澤優）
- ・ 第32回くらしと健康展報告（三菱京都病院 荻野和大、ほか）
- ・ KBSラジオ「早川一光の人間ばんざい」出演（京都第二赤十字病院 芦田英之）
- ・ 第45回近畿医学検査学会（京都第二赤十字病院 芦田英之）
- ・ 拡大する特定療養費制度（市立舞鶴市民病院 白波瀬浩幸）
- ・ 理事会議事録 / 平成17年度第3回

会報 No.11（平成18年1月1日号）

- ・ 新年のご挨拶（京都府臨床検査技師会会長 清井 健司）
- ・ 一般検査分野主催：尿沈渣実技講習会（国立病院機構京都医療センター 佐伯 仁志）
- ・ 院内で携帯電話 使える？（市立舞鶴市民病院 白波瀬 浩幸）
- ・ 知って得するお酒の話題（居酒屋女将（元臨床検査技師）；京臨技会長夫人）
- ・ 第5回乳癌検診学会（城南診療所 佐々木 由紀子）
- ・ 理事会議事録 / 平成17年度第4回、第5回

会報 No.12 (平成18年2月1日号)

- ・ 第16回京臨技北部学術発表会(京都府立与謝の海病院 石倉 教仁)
- ・ 佛教大学プライマリ・ケア市民講座(国立病院機構京都医療センター 佐伯 仁志)
- ・ 京滋合同微生物検査講演会(京都府立医科大学附属病院臨床検査部 小森 敏明)
- ・ アスベストと中皮腫(市立舞鶴市民病院 白波瀬 浩幸)
- ・ 飲む育毛剤とPSA(市立舞鶴市民病院 白波瀬 浩幸)
- ・ 第3回京都糖尿病療養指導士講習会(生理研究班 堀岡 真人)
- ・ 「カニ座」と「癌」、どっちも「キャンサー」(民医連中央病院 林 孝俊)
- ・ 理事会議事録/平成17年度第6回

会報 No.13 (平成18年4月1日号)

- ・ われわれの尺度(市立舞鶴市民病院 白波瀬 浩幸)
- ・ 「インフルエンザデータ共有化」の取り組みについて(京都市立病院 林 彰彦)
- ・ 研修会報告:輸血(京都第一赤十字病院 多気 秀和)
- ・ 研修会報告:情報システム(京都大学医学部附属病院 丹羽 紀実)
- ・ 研修会報告:血液(京都大学医学部附属病院 志賀 修一)
- ・ 研修会報告:北部(綾部市立病院 四方 学)
- ・ ゴッホは色盲だった(市立舞鶴市民病院 白波瀬 浩幸)
- ・ 理事会議事録/平成17年度第7回、第8回